

# ケアステージタイムズ

## 今月のトピックス

『勧告？指示？新たな情報をGETするには？』

お盆が過ぎ暑さのピークが過ぎ去ろうとされていますが、各地で大気が不安定な日が続いています。以前より台風の到来は減っていますが、線状降水帯等の命を脅かすほどの大雨災害が増加しています。

みなさんは、令和3年5月20日から避難情報のガイドラインが改定されたことをご存知ですか？（裏面に記載しています。）テレビでも「避難指示が発令されています」と言われても、いまいちどうしていいかわからない、ということはありませんか？まず出来ることは、市から配布されているハザードマップで自宅付近が水害等の被害を受けないか、避難場所・避難経路などの各種情報を得ることです。

どんな災害が起きるか予測は出来ませんが、対策を講じることが出来ます。安心して生活が送れるように、情報をGETしましょう！

（作業療法士 米井）

## 今後の行事・イベント情報

## デイサービス空き状況

### 9月の行事

9/19～9/24 **敬老会**



日頃の感謝を込めて、敬老会を行います。皆様にお楽しみいただける内容を検討中です！お楽しみに☆

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
○	×	○	○	×	△

○：空き有り △：若干名のみ

# 令和3年5月20日から

警戒レベル

4

# 避難指示で必ず避難

## 避難勧告は廃止です



※1 市町村が災害の状況を確認し把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることとなります。  
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。  
**警戒レベル5緊急安全確保の発令を待つてはいけません!**

避難勧告は廃止されます。これからは、**警戒レベル4避難指示**で危険な場所から**全員避難**しましょう。

避難に時間のかかる**高齢者や障害のある人は、警戒レベル3高齢者等避難で危険な場所から避難**しましょう。

### 内閣府(防災担当)・消防庁

「避難」って何すればいいの?

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。



**「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です**

- 1 家屋倒壊等汎想定区域に入っていない (入っていない...)  
 流速が速いため、木造家屋は倒壊のおそれがあります  
 斜面が削られ家屋は建物ごと崩落のおそれがあります
- 2 浸水深より居室は高い  
 5m~10m未満 (3階以上~1階下浸水)  
 3m~5m未満 (2階上~1階下浸水)  
 0.5m~3m未満 (1階上~1階下浸水)  
 0.5m未満 (0階下浸水)
- 3 水がひくまで我慢できず水・食糧などの備えが十分 (十分じゃないと...)  
 水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります

※ 家屋倒壊等汎想定区域や水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合わせください。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。  
 豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。